

## 指定管理者が行う公の施設の管理状況全期間評価

施設所管部名： 健康福祉部

### 1 指定管理者の概要等

施設の名称及び所在	三重県母子福祉センター(津市桜橋二丁目131番地)
指定管理者の名称等	財団法人 三重県母子寡婦福祉連合会 会長 山下 浅子(津市桜橋二丁目131番地)
指定の期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日
指定管理者が行う管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子家庭の生活全般にわたる問題について、相談に応ずること。</li> <li>・母子家庭の母子に対し、生業を指導し、又は技能を習得させること。</li> <li>・母子家庭の母子に対し、求人の開拓を行うなど、就業を支援すること。</li> <li>・三重県母子福祉センターを利用する者の児童に対し、必要な保育をすること。</li> <li>・母子家庭等の生活の向上を図るための講習会、講演会等を開催すること。</li> <li>・寡婦のひとり親家庭の父母支援対策</li> </ul>

### 2 管理業務の実施状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H18	B		平成18年度に厚生労働大臣の許可を得て、職業紹介所を開設した。これにより母子家庭の母等に対する就労支援の充実につながった。初年度の平成19年度は11名が就職、平成21年度は67名が就職をした。平成22年度は、雇用情勢の影響からか14名の就職になった。
H19	B		
H20	B		
H21	A		
H22	A	-	

### 3 施設の利用状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H18	A		会議や研修での利用が主体となっている。平成18年度から目標数値は概ね達成しているが、横ばいの状況である。利用者アンケートによると、会議、研修における出席者が大半である。今後は、相談や事業の参加者などを増やす努力が必要である。
H19	A		
H20	A	-	
H21	A	-	
H22	A	-	

### 4 管理業務に関する経費の収支状況(全期間)

(単位:円)

収入の部		支出の部	
指定管理料	47,365,611	事業費	20,728,329
利用料金収入		管理費	26,627,513
その他の収入	4,197	その他の支出	0
合計 (a)	47,369,808	合計 (b)	47,355,842
収支差額 (a)-(b)	13,966		

※参考

利用料金減免額	-
---------	---

## 5 成果目標及びその実績

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間における成果目標及びその実績						
			成果目標項目	目標値	H18実績値	H19実績値	H20実績値	H21実績値	H22実績値
H18	C		母子福祉協力員研修参加者数	360人	266人	-	-	-	-
H19	B		求人情報の提供	50件 1,750回 (H18 40件 1,400回)	44件 1,376回	27件 1,368回	78件 1,625回	122件 16,585回	60件 2,202回
H20	B		就業支援講習会参加者数	100名 (H18 80名)	56名	60名	51名	81名	44名
H20	B		相談利用 一般・特別	200名	223名	212名	216名	266名	216名
H21	B		センター利用者数	850名	866名	849名	896名	872名	868名
H22	B		母子自立支援員研修会開催回数	年間3回	年間3回	年間3回	年間3回	年間3回	年間3回
			利用満足度調査 (利用者アンケート)	年間2回	年間2回	年間2回	年間2回	年間2回	年間2回
全期間におけるコメント									
<p>求人情報の提供は、概ね目標値を上回った。相談利用者やセンター利用者は、目標値を上回っているが、横ばい状況である。母子自立支援研修会及び利用満足度調査については、目標を達成した。</p>									

## 6 総括評価

<p>三重県母子寡婦福祉連合会は、平成18年度から指定管理者として運営にかかわってきた。平成19年度から職業紹介所を開設し、平成21年度にホームページ等の更新を行った。全期間における課題としては、職業紹介所の就職者数の向上やセンター利用者の増加がある。</p> <p>なお、平成23年度から2期目の指定管理者として、三重県母子寡婦福祉連合会が引き続き指定されていることから、2期目の指定管理における改善事項として、センター相談利用者や相談利用者の増加をはかるため、平成21年度に充実をしたHP等の広報媒体を活用し、会員以外の母子家庭の母等へのセンターの周知を行うなどの努力が求められる。</p>
---

- ※ 「2 管理業務の実施状況」の自己評価 :
- 「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。
  - 「B」 → 業務計画を順調に実施している。
  - 「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。
  - 「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。
- ※ 「3 施設の利用状況」  
「5 成果目標及びその実績」の自己評価 :
- 「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。
  - 「B」 → 当初の目標を達成している。
  - 「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。
  - 「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。
- ※ 県の評価 :
- 「+」(プラス) → 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。
  - 「-」(マイナス) → 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。
  - 「 」(空白) → 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。